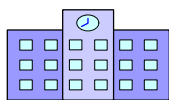




きざき



さいたま市立木崎小学校

TEL048-831-2281

URL <http://kizaki-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail kizaki-e@saitama-city.ed.jp



積み重ねてこそ努力

校長 豊島 登

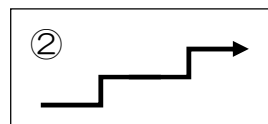
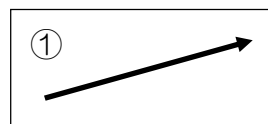
運動会を予定どおり実施するか、延期するか、これほど悩ましかった年はありません。1週間前の天気予報では、ほぼ絶望的でした。3日前になっても、傘マークが消えることはありませんでした。2日前、前日準備をどこまでやるかを協議しました。その時点では延期にすることも考慮し、部分的な準備に止めることにしていました。ところが、前日の朝になると、天気予報に微妙な変化がありました。もしかすると、午前中までならできるのではないかと。朝令暮改ならぬ、暮令朝改。実施に向けてGOサインを出しました。さらに、午前中で打ち切りとなってしまった場合のことも考え、一番見ていただきたい表現種目を優先して行うことにしました(4年生と6年生のプログラム変更はこのためです)。当日の未明から断続的に雨が降りましたが、大きな影響もなく開会式を迎えることができました。

その後のことは、ご覧いただいたとおりです。予定したプログラムを滞りなく終え、子どもたちのがんばる姿をしっかりと見ていただけたことは、木崎小を愛する皆様、子どもたちを見守ってくださるすべての皆様のお陰と改めて感謝申し上げます。

運動会のあいさつで、「がんばることを努力と言うこと」「努力は積み重ねる必要があること」について、簡単に話をしました。少し補足をさせていただくために、まず、世界のホームラン王、王貞治氏の言葉を紹介します。

努力は必ず報われる。もし、報われない努力というものがあるとしたら、それはまだ、努力とは呼べない。

人が努力を忘れたら成長は望めません。厳しい言い方ですが、一時的にがんばったぐらいではダメ、積み重ねてこそその努力なのです。私は、教員になってから多くの子どもたちの成長を見してきました。①のように、順調な右肩上がりに成長することは稀です。がんばっているのに成果が実感できないことの方がずっと多いのです。それでも、あきらめずに努力を積み重ねることで、ある時、急成長することがあります。それは、積み重ねた努力が“壁”を越えた瞬間です。私は、②のように、超えなければならない通過点としての壁を、自分の力で超えていくことが成長なのだと思います。



木崎小でも、実りの秋を迎えました。自分の可能性を信じて、子どもたちが努力を惜しまず成長できるよう、引き続き支援してまいります。